

# 「高島藩家老千野家」 ゆかりの甲冑・史料

諏訪市博物館は、ギャラリー展「高島藩家老千野家」を開いている。県立美術館（長野市）で開催中の特別展に、浮世絵師葛飾北斎が描いた家老、千野兵庫の肖像画があるため企画。同家歴代の行跡や家訓の史料、勇壮な甲冑が並ぶ。27日まで。

同博物館では、市有形文化財「本小札紺糸威丸胴具足」を展示。同家に伝わり、明治維新後に千鹿頭神社（諏訪市）に奉納された甲冑。家紋である三つ盛り亀甲をはじめ、主家である諏訪家の家紋「梶の葉」があしらわれている。同館は「当世の具足としては珍しく大袖も備えており、由緒ある家老家らしい高級な品」としている。

高島城の二之丸に居を構えていた諏訪家と、三之丸の千野家

## 諏訪市博物館でギャラリー展



県立美術館の特別展に合わせ

千野家ゆかりの甲冑などが並ぶ会場＝諏訪市博物館

が対立した高島藩のお家騒動「二之丸騒動」。当時、家老職を務めていた兵庫の経歴をはじめ、千野家に伝わる書状や家訓、家系図に関する史料もそろそろ。

「葛飾北斎と三つの信濃―小布施・諏訪・松本」と題した同美術館の特別展には、市博物館の所蔵資料や寄託品を貸し出ししている。

同博物館は「千野家のことをより深く知ってもらえる展示となっている。県立美術館の特別展と合わせて見てもらえれば」と話す。

開館時間は午前9時～午後5時。月曜休館（祝日の場合は翌日）。入館料は高校生以上310円、小中学生150円。問い合わせは同館（電話02666・527080）へ。（小山真由美）